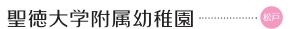
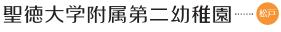




入園のご案内







聖徳大学附属浦安幼稚園 ——











私たちの教育目標

いつもにこにこ元気な子ども



健康でたくましい子どもに 誰とでも仲よくできる子どもに しっかりと約束の守れる子どもに あいさつのできる子どもに 自分で考えて行動のとれる子どもに

ごあいさつ



学校法人東京聖徳学園 名誉学園長 聖徳大学附属幼稚園 聖徳大学附属第二幼稚園 聖徳大学附属成田幼稚園 聖徳大学附属浦安幼稚園 総園長

川並 知子

教育とはヒトを人にすること

中世から近代社会において人類は機械や電気を 発明し、コンピューターを出現させ、スピーディー で便利な生活を実現させました。ことに情報通信 の発達は著しく、子どもの遊びの形態にも変化を 及ぼしました。

そして今、人工知能の時代になり、新しい時代 が始まりました。この時代に生きる子どもたちに は、どんな能力が求められているのでしょう?

ヒトとして生を受けたからには、「人間になる」ことが大切です。

人間にとって初期の時代を過ごす幼児期は、体 や心、そして脳が人になっていく基礎の時期です。 この時期をどう過ごすかは、子どもにとって重要 かつ重大なことです。

育ってゆく子どもたちに大人がしてあげられることは、「ヒト」を「人」にしてあげることではないでしょうか。



字校法人東京聖徳字園 理事長 学園長

川並 弘純

聖徳学園は、「和」を建学の精神とし、昭和8年 (1933) に創立者川並香順・孝子夫妻により設立され、幼児教育と女性教育に力を注いでまいりました。「保育の聖徳⁸」と呼ばれ、現在では幼稚園から大学院までの一貫教育を行い、18の教育機関を有する総合学園となっております。その入口である聖徳幼稚園は、「いつもにこにこ元気な子ども」を教育目標とし、生涯をとおして必要な力を身につけるための教育を発達段階に応じて行っております。

情報があふれ、また早期の英才教育が過熱する今日にあって、何が子どもにとってよいのか、お考えを巡らされるご家庭も多いことでしょう。そのような中にあって、本園では幼児期こそが社会性や生活習慣など、生涯にわたって必要な力を育む大切な時期であると考え、他者との関わりやルール、創造性を育む「遊び」こそが、最良の学習であると、さまざまな「遊び」の環境を準備し、工夫し、子どもたちの成長を見守っております。同時に挨拶や正しい箸使いなどの生活習慣の習得にも力を注いでおり、これらは子どもたちにとって生涯の財産となることでしょう。

そして何より本園は大学の附属機関であり、大学や研究所との連携や協力、指導のもと日々幼児教育の質の向上に努めており、また多様な社会にあっての子育て支援にも積極的に取り組んでおります。



教育方針

幼児にとってあそびこそが学習で す。あそびの中でさまざまなことと出 会い、いろいろなことを発見しながら 成長し、発達し、学習への基本的態度を 身につけていきます。本園は、たくさ んの楽しい体験ができる教育機関とし て強い心と丈夫な体を育てます。



大学の 附属である事

「保育の聖徳®」と呼ばれている聖徳 大学。本園では大学の経験・研究を活 かし、子ども一人ひとりに寄り添った、 高度な教育の向上に努めています。



あそびには社会で生きてゆくのに必要なエッセンスが全て詰まっています。 「身体を動かすこと」「仲間を大切にすること」「お互いを理解すること」 「ルール(約束)を守ること」「我慢すること」「チャレンジすること」。その先 には自分たちで問題を解決しながら新たなあそびを創造することまで…。

本園は脳が著しく発達する幼児期こそが、子どもがあそびをとおして社会 性を身につける最善の時期ととらえ、幼稚園教育要領における「健康」「人間 関係」「環境」「言葉」「表現」の5領域にわたって満遍なく子どもの力を伸ばす カリキュラムを検討・実践しています。

さまざまな行事や幼稚園での活動をとおして「あいさつができ」、「誰とで も仲良くできる」ように。はだし教育・給食(食育)によって「健康でたくまし い」体が作られ、「しっかりと約束を守れる」よう、集団生活をとおして社会の ルールを学び、衣服の着脱の仕方や、食器の後片付け、トイレトレーニング、 環境見回り隊などを経験し、「自分で考えて行動をとれる」ようになる。本園 での生活すべてが教育目標に到達するための道のりなのです。

本園の特色 ••••

発達段階に応じた生活習慣を身に つける「しつけ」は、子どもたちの生き る力を育みます。「しつけ(躾)」という 言葉は、「し(行動する)」と、「つけ(繰 り返す)」の組み合わせでできており、 体と脳の両方で覚えるものです。本 園では生活習慣を習得する過程で、お 仕着せにならないよう、子どもたちに 行動の理由を説明しています。行動 の根拠を納得・理解することは、子ど もたちの「自分で考えて行動できる」 力につながります。その結果、本園の 卒園児は、進学先の小学校の先生方か ら、「人の話がしっかりと聞ける」、「場 に合った行動が取れる」と高い評価を 受けています。

研究保育 ••••

幼児教育の真髄を求めて、聖徳学園系列の7つの幼稚園 が持ち回りで主題を設定して公開保育を行う「学内研究保

育」が1977年に始ま り、毎年回を重ねて 参りました。また、 学期ごとに園内研 修会を開催し、各分 野の専門家である 大学教授陣の指導 を直に仰ぐことに より、最先端の知識 と技術を獲得し、教 員としてのスキル アップを図ってい ます。





体育・音楽指導 ••••

聖徳大学の教授陣が講師になり、保育時間の中で体育・音 楽指導をしています。体育は年齢別の「ねらい」および月ごと

の目標、音楽はうた・リズム・楽 器あそび・鑑賞を軸にしたカリ キュラムを設けています。なお、 体育指導の延長として、父親参 観・小運動会では、親子ででき る運動をお教えしています。



教育実習園 ••••

聖徳大学および聖徳大学短期 大学部の学生の教育実習園とし て、年間をとおして教育実習生



を受け入れています。子どもたちも「おねえさんせんせい」と 呼び、教育実習生と楽しく遊んでいます。教員とともに子ど もたちの園生活を見守る、心強い未来の先生たちです。

挨拶 ••••

挨拶は大切なコミュニケーション の手段であり、「誰とでも仲良くする」 ために必要不可欠です。いつでも、ど こでも、どんな時でも、誰にでも、はっ きりと相手に伝わる挨拶が、自然にで きる状態を目指しています。





はだし保育 ••••

裸足で足の裏を刺激する生活は、 脳の活性化や、「健康でたくましい」 体づくりにつながります。また、平 衡感覚や瞬発力を養う土踏まずの形 成にも役立ちます。園内では、年間 をとおしてほとんどの園児が裸足で 過ごしています。

正しい箸使い ••••

給食時に園推奨の六角箸を用い て、正しい「箸の持ち方」の習得に 取り組んでいます。脳は一度覚えた ことを忘れないので、一生の財産に なります。箸使いの習得状況を調査・ 発表し、箸の持ち方に関するプリン トを配布するなど、ご家庭との連携 も図っています。



健康相談 ••••

聖徳大学の保健センターと連携し、 お子さまの健康や発達についての相 談を受け付けています。アレルギー・ 喘息・夜尿など、気になることはお気 軽にご相談いただけます。状況やご要 望によっては、大学の専門家への引き 継ぎや専門機関の紹介も行っていま す。また、聖徳大学心理教育相談所で は、子育てについての悩みなど、心の 相談に幅広く対応しています。





課外教室 ••••

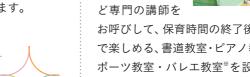
大学の先生な

お呼びして、保育時間の終了後に園内 で楽しめる、書道教室・ピアノ教室・ス ポーツ教室・バレエ教室*を設けてい ます。 ※バレエ教室は聖徳大学附属幼稚園のみ



人との出会いは大切な財産であり、 卒園後にも交流を続けてもらうため、 本園では同窓会を設けています。ま た、幼稚園から大学院までの同窓会の 親睦・ネットワークを深めるために聖 徳学園菊水会を設け、学園全体での親 睦・交流を育んでいます。







自園調理による 給食(食育)

正しい箸使い、偏食の矯正、体力の 増強、発育増進のために給食を実施し ています。専任の栄養士が献立、調理 を担当。自園の畑や園内で野菜を栽培・ 収穫する、食育活動にも力を入れてい ます。



厨房を完備 ••••

本園では、各園に厨房を完備してい ます(附属浦安幼稚園のみ、近隣の聖 徳大学附属小学校から配達)。献立は 和食、洋食、中華食と変化をつけ、子 どもたちが好き嫌いせず、何でも食べ られるように工夫しています。

お手伝い ••••

教育目標に基づき、食事の配膳、 後片づけは子どもたちも一緒に行っ ています。使ったお皿を洗い、返却 する習慣は、自分で考えて行動する ための第一歩です。



子育て支援

お子さまと保護者の皆さまを取り巻 く環境は日々変化しています。現代の 生活スタイルに対応できるよう、本園 ではさまざまな子育て支援を行ってい ます。



預かり保育 (Dream Kids) ••••

保育時間の開始前と終了後に、「預 かり保育(Dream Kids)」を実施してい ます。子どもたちが自由な雰囲気の 中で遊び、楽しい時間を過ごす中で、 異年齢児(満3歳・3歳・4歳・5歳)との交 流も盛んに行われています。

※松戸市在住の方は補助金が給付されます。

SEITOKU オープン・キンダー ワールド・・・・

在園児や地域の未就園児および、そ のご家族を対象に、幼稚園を開放して います。地域への貢献を目的とし、幼 稚園の教員と一緒に親子で体を動かし たり、うたを歌ったり、製作をします。

また、在園児に限らず、未就園児のお 子さまとご家族を対象に、楽器あそび、 運動あそびなど、ご家庭での子育てを 支援する聖徳大学の教員によるさまざ まなプログラムを実施しています。



満3歳児保育 ●●●●

一人ひとりの発達段階を理解し、 個性や良い面を認め、健やかに成長 できるようにお手伝いいたします。 はじめての集団生活を経験すること で、幼稚園の3年保育に入る時には見 違えるように成長しています。挨拶 や衣服の着脱、排泄などの生活習慣 が身につくと同時に、友だちとのあ そびをとおして、家庭生活だけでは 経験できない優しい気持ちや、譲り 合う心、我慢する心も育ちます。

■ 年中行事

日本の伝統文化も大切 にし、由来を知り、さまざ まな行事をとおして園児 たちは、人の話を集中し て聞く力や、集団で一つ のことを成し遂げるため に必要な力を育み、その 大切さ、楽しさを日々学 んでいきます。

クリスマス会

・誕生祝会

「お誕生会」を毎月

行い、子どもたちで

お祝いしています。

保育参観

給食試食会



盆踊り

9月

10月 秋季大運動会

秋の遠足

さつまいも掘り

スイートポテトパーティ

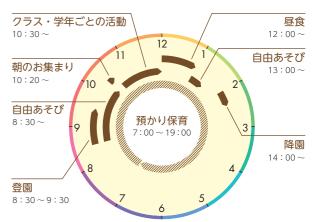






■ 1 日の流れ

子どもの生活リズムを整え、あそ び、学び、ふれあいながら健やかな成 長を促すプログラムです。ご希望に 応じて、通常保育時間外に「預かり保 育」を実施しています。



制服

11月

聖徳祭

学生見学会

防災総合訓練

幼稚園に通園するのが楽し みになるかわいい制服です。 胸元にエンブレムが入った冬 服は、グレーと赤色のチェッ ク柄を組み合わせました。

白色のカラーが目を引く夏 服は、肌に触れる面に綿素材 を使用しています。



■ 園の安全

「学校保健安全法」に基づき、毎年「学校安全計画」「学校保健計画」を策定 しています。また、消防署の指導のもと、地震・火災・不審者侵入を想定し た防災訓練を実施しています。

玄関のオートロック化、強化ガラスの採用や保育室のコルクタイル設置 など、設備面での事故防止に努めるとともに、AED講習、エピペン講習など を教職員が受講し、非常時の備えも万全です。

■ 送迎バス

本園は専用の「送迎バス」を運行 しています。園児が安心して乗車で きるように、安全への知識・乗降に 関するマナーなどを説明した上で安 全第一の運転に努めています。







聖徳大学附属幼稚園

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬 550 tel 047-368-6135 (代)

JR 常磐線・JR 乗り入れ地下鉄千代田線・新京成線 松戸駅東□徒歩 5 分





聖徳大学附属第二幼稚園

〒270-0021 千葉県松戸市小金原 7-14 tel 047-341-6598 (代)

新京成電鉄八柱駅より新京成パス《小金原団地循環》 栗ヶ沢中学校下車徒歩3分 JR 常磐線北小金駅より新京成パス《小金原団地循環》栗ヶ沢テニスコート下車徒歩2分

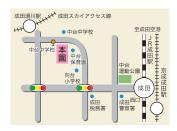




聖徳大学附属成田幼稚園

〒286-0015 千葉県成田市中台 3-8 tel 0476-26-3371 (代)

JR 成田駅西口より千葉交通バス《中台経由北高行・成田湯川駅行》中台中学校下車すぐ 成田スカイアクセス線成田湯川駅より千葉交通バス 《中台経由 JR 成田駅西口行》中台中学校下車すぐ

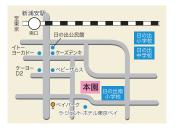




聖徳大学附属浦安幼稚園

〒279-0013 千葉県浦安市日の出 5-4-2 tel 047-721-8181 (代)

JR 京葉線・武蔵野線新浦安駅より東京ベイシティ 交通《系統 11 / ベイパーク経由総合公園行 (一部 日の出南行)》ベイパーク下車徒歩3分





^{学校}東京**聖徳学園**

聖徳大学大学院(共学)

聖徳大学(女子) 聖徳大学短期大学部(女子) 聖徳大学通信教育部(共学) 聖徳大学オープン・アカデミー(SOA) 聖徳大学幼児教育専門学校(女子) 聖徳大学附属女子高等学校 聖徳大学附属女子中学校 聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校 聖徳大学附属取手聖徳女子中学校 聖徳大学附属小学校(共学) 聖徳学園三田幼稚園 聖徳学園八王子中央幼稚園 聖徳学園の発中央幼稚園 聖徳大学附属幼稚園

聖徳大学附属第二幼稚園 聖徳大学附属成田幼稚園 聖徳大学附属浦安幼稚園





\$聖徳大学附属第二幼稚園





とが特長です。先生や事務職員を始め、送迎バスの運転手など、園に関わる大人が園児一人ひとりの名

前を呼び、温かなまなざしに満ちた環境を整えています。









会議や教職員の普段の会話の中でも、 園児の様子について情報交換し、園児 の細かい変化や成長に気づき、指導に 役立てています。



本園は「ペンギン公園」に隣接しており、松戸市立栗ヶ沢小学校・中学校にほど近く、自然豊かな環境にあります。本園の願いは、人の輪の中で見守られ、のびのびと園児が育つことです。ぜひ一度ご来園いただき、子ども達が楽しく過ごしている様子をご覧ください。





聖徳大学附属第二幼稚園

〒270-0021 千葉県松戸市小金原 7-14 tel 047-341-6598 (代)

新京成電鉄八柱駅より新京成バス《小金原団地循環》 栗ヶ沢中学校下車徒歩3分

JR 常磐線北小金駅より新京成バス《小金原団地循環》 栗ヶ沢テニスコート下車徒歩2分





年間行事・一日の流れなどくわしい情報がいっぱい!

聖徳 第二

【Q検索、

